

全国がん登録の項目と地域がん登録(標準項目)の比較

1. 現時点で公表されている情報に基づくため、今後変更の可能性がある
2. 地域がん登録の標準項目は、「がんの実態把握とがん情報発信に関する研究」班で策定されたもので、必ずしも全ての地域がん登録でこの標準項目に従っているわけではない。
3. 全国がん登録は、院内がん登録との整合性をとるために、様々な調整が行われている。現行の地域がん登録とは概念的に異なる。全国がん登録と地域がん登録の項目を単純に比較することは出来ない。

全国がん登録項目番号	全国がん登録における項目名	地域がん登録対応項目の有無(名称は異なる場合がある)	定義等の差異	注釈
1	病院等の名称	○		
2	診療録番号	○		
3	カナ氏名	×		標準項目ではないが、カナ氏名を取り扱っている地域がん登録も存在する
4	氏名	○		
5	性別	○	あり	
6	生年月日	○		
7	診断時住所	○		全国がん登録では当該自治体に存在する医療機関を受診した全ての患者が対象となるため、全国の住所が対象となり得る。地域がん登録では当該自治体のみ
8	側性	○		ICD-O3の定義による
9	原発部位	○		ICD-O3の定義による
10	病理診断	○	あり	ICD-O3の定義による
11	診断施設	×		新設、このためをつくることで、初回診断日がなくなった
12	治療施設	△(「初発・治療開始後」を進展させたような項目)	あり	院内がん登録との整合性から項目が大幅に改訂
13	診断根拠	○	あり	
14	診断日	○、	あり	地域がん登録における「自施設診断日」に相当する。
15	発見経緯	○、	あり	地域がん登録における項目の一部統合
16	進展度・治療前	○	あり	地域がん登録における進展度
17	進展度・術後病理学的	×		地域がん登録では、術後病理学的の新年度が分かれば、進展度に記載。従って、地域がん登録の進展度は、分離した形にな
18	外科的治療の有無	○		
19	鏡視下治療の有無	○		地域がん登録では、体腔鏡と称した
20	内視鏡的治療の有無	○		
21	外科的・鏡視下・内視鏡的治療の有無	○		
22	放射線療法の有無	○		
23	化学療法の有無	○	あり	
24	内分泌療法の有無	○		
25	その他の治療の有無	○	あり	
26	死亡日	○		
-	-	初回診断日		全国がん登録ではなくなった
-	-	免疫療法		化学療法かその他の治療に分けられる